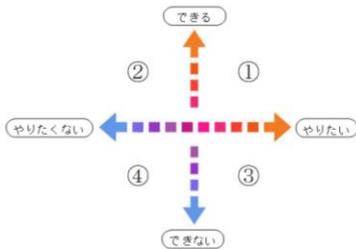




## 進路を考える上で ～ふれあいジョブ・現場実習の価値～

進路指導主事 細井 哲明

職業生活の授業で活用しているテキスト「進路ノート」に以下の一説があります。『あるテレビ番組で「仕事をする上での幸福度」を話していました。その中では、仕事を「やりたいこと」と「できないこと」を軸に次のように分類していました。



- ① : やりたい仕事で、できる仕事
- ② : やりたくない仕事だけど、できる仕事
- ③ : やりたい仕事だけど、できない仕事
- ④ : やりたくない仕事で、できない仕事

- ①の仕事ができれば良いですよ。一番幸福度が高いのは言うまでもないですが、日本社会全体の8%程度という話もあるそうです。
- ④は、やめた方が良くと思います。皆さんの場合、「やりたくない」ということで避けることが多いと思います。もし仕事についたとしても、「やりたくない」「できない」という仕事は自分もつらいし、周りで一緒に働く人もつらいです。
- ③は、現場で仕事ができているけど、やりたい仕事だから「楽しい」と思ってしまうかもしれませんが、しかし、仕事のミスマッチになってしまい、「仕事にならない」と評価されがちです。
- ②は、「やりたくないことを仕事にするのはつらいよ～」、「うわあ～大変だよ～」、となると思います。だけど「できた」と感じたり、「できたね」と評価されたりすることが多いです。「うれしい」、「やってよかった」と感じられると思います。

卒業して仕事を続ける上では、自分に合った仕事を見付けるといいですよ。だけど見付けるためには、自分の得意不得意が分かっていることが大切です。あなたは、どんなことが得意ですか？』

生徒たちの立場や保護者の立場で「できること」とは、仕事で活用する“技術”の部分でできるか、できないかを考えることが多いようです。しかし、進路を考える上では、“技術”だけでなく“毎日続けられるか”、“業務時間内続けられるか”、技術を生かせるように“仕事内容を把握”できるか、“分からないことを聞けるか”なども大切になります。人とのやりとりが必ず発生する中で、“挨拶”も重要視されているのが現状です。したがって、毎日の学校の活動そのものがとても大切なのです。

当校の生徒たちは想像や想定をすることが苦手だったり、想像したことと現実との食い違いがあったりします。ですが経験をしたことについては、印象が強く残り、考えたり、把握をしたりする元になります。自分のことを理解し、得意不得意や「できること」を進路に生かそうと考えられるようになります。したがって、進路を考える上で、ふれあいジョブ・現場実習の取組は非常に大切で、実習でしかできない経験の場、成長の場、現状の力の評価の場、地域の支援者の理解の場、次の学習目標の確認の場などになり、無駄な実習は一つもありません。



さて、2学期のふれあいジョブ、現場実習はいかがでしたでしょうか。多くの事業所の方々から協力していただきました。些細なことでもかまいません。今回の経験が自己理解や進路を考える元になってもらえればと思います。そして、実習を機に毎日の学習を大切にしていきたいでしょう。

## 開校記念式典・開校記念文化祭

### 《開校記念式典》

平成30年10月27日(土)、多数のご来賓や地域・保護者の皆様のご臨席をいただき、盛大に開校記念式典を執り行うことができました。

教育庁義務教育課長様の式辞やご来賓代表のご祝辞からは、開校を祝う気持ちとともに、当校に寄せる期待の大きさを感じました。応援してくださる皆様の期待に応えられるよう、これからも一步一步前進していきたいと思っております。一層のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



### 《音楽発表（合奏・合唱）》

2学期が始まってすぐにスタートした音楽発表練習。練習をして分かったのは、生徒は皆すごい力を持っているということです。自分の担当が決まると熱心に練習に取り組んだり、困っている友達に声を掛けたりする生徒たち。「ここはどうしますか?」と教師が意見を求めると「先生、こうしませんか。」「〇〇がいいです。」と意見を言う生徒たち。すばらしい!熱心な練習の甲斐あり、悔いのない発表をすることができました。また、「ふるさと」の全員合唱では、来場された皆様と歌を通して、普段味わえない感動を味わうことができました。



### 《美術作品展示（モザイクアート）》

生徒一人一人が工夫してデザインを決め、時間をかけて丁寧に仕上げました。どんな色のモザイクタイルを選ぶかはもちろんですが、モザイクタイルを割る細かさや形、貼るときに隙間を空けるかどうかによっても仕上がりが変わり、どれ一つとして同じ物のない個性豊かな作品ができました。タイルを貼った後に白い目地剤を入れることで色のコントラストがはっきりとし、ニスを塗ることで、より満足いく作品になりました。また、今年度は開校記念ということで、生徒、保護者、教職員が協力して、校章をデザインした大きなモザイクアートも作成しました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました!



### 《職業技能班による実演・体験活動》

今年の文化祭は、ご来場の皆様に生徒がいつも学習している内容を体験していただく、という初めての試みでした。生徒にとっては「人に教える」というあまりない体験で、緊張や難しさを感じたかもしれません。しかし、皆様から温かい言葉掛けをしていただき、無事に終わることができました。この体験活動を通して、生徒はいつも行っている作業に自信がついたと思います。本当にありがとうございました。また、保護者や地域の皆様に普段の川西高等特別支援学校の様子が少しでも伝わり、ご理解いただけたら嬉しいです。



## 前期学校評価の結果報告

9月末に、保護者の皆様から前期の学校評価アンケートに答えていただきました。提出率が98%と高く、保護者の皆様の学校に対する関心や期待の高さがうかがえました。アンケートへのご協力ありがとうございました。以下、アンケート結果といただいたご意見等を紹介いたします。すべての評価項目において、「そう思う」・「おおむねそう思う」の肯定的な評価を多くいただきました。後期も生徒、保護者、地域の皆様の期待に応えられますよう、教職員一同、一層努力して参ります。

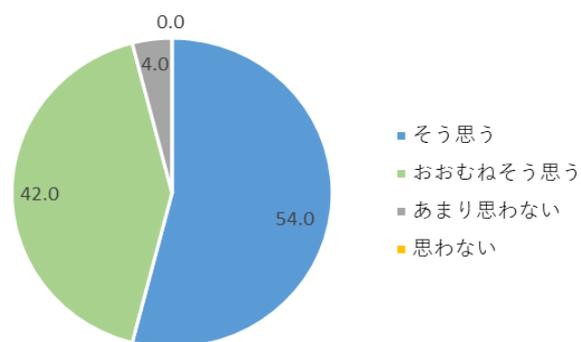
### (1) 教育課程

学校は、地域社会での体験的・実践的な学習や生徒の将来に必要な力を身に付けるための学習を実施し、また、その充実を図っていると感じますか。

#### 【主なご意見】

- ・職場実習や校外学習などで貴重な経験をさせていただいていると感じています。
- ・自分で動いて、体で身に付けることができ、何度も繰り返すことによって、自信もつき充実していると思う。

### (1) 教育課程



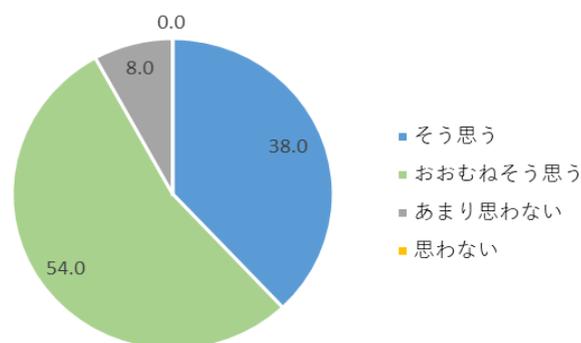
### (2) 学習指導

生徒は、授業をとおして、将来の夢や目標をもって取り組もうとする意欲を高め、将来の職業生活に必要な基本的な知識や技能を身に付け、態度が育っていると感じますか。

#### 【主なご意見】

- ・色々な作業に取り組みせてもらう事で、自分に出来ることの幅が広がり、物事に前向きに活動する所が良い。
- ・一人で通勤できるようにと自覚し、練習するように頑張っている。

### (2) 学習指導



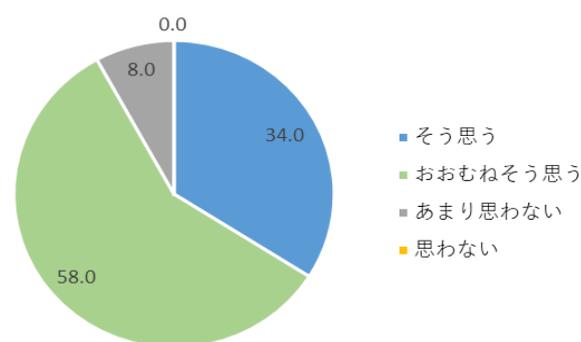
### (3) 生徒指導

生徒は、学校生活をとおして、人を思いやる気持ちや決まりを守ろうとする態度が育っていると感じますか。

#### 【主なご意見】

- ・社会に出てもとても大切なことなので、いつまでもきちんと身に付く様に育てられていると思う。
- ・様々な集団行動の中で自らの気持ちをコントロールしようという意識は学ばれていると感じます。

### (3) 生徒指導



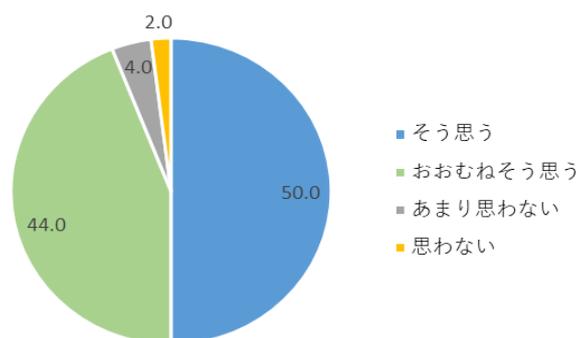
#### (4) 安心・安全な学校づくり

学校は、学習環境を整え、生徒にとって安心・安全な学校づくりに努めていると感じますか。

##### 【主なご意見】

- ・整った環境の中で学んでいると思います。
- ・新しく開校し、活動する教室なども広々とのびのびした感じがする。
- ・危険だと思えることは全く感じません。環境も良いと思います。

#### (4) 安心・安全な学校づくり



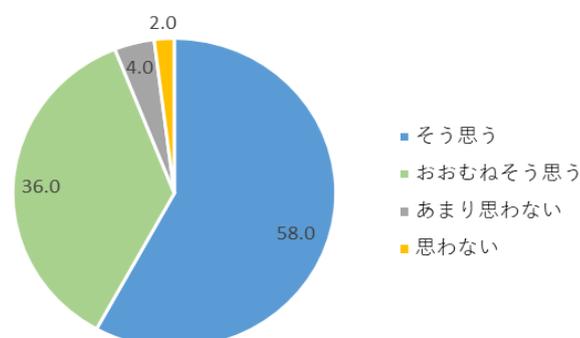
#### (5) 専門性の向上

学校は、生徒に必要な配慮を行うとともに、一人一人の特性を生かした授業づくりに取り組んでいると感じますか。

##### 【主なご意見】

- ・日々努力してくださっていると思います。ありがとうございます。
- ・各自に合ったことをとても丁寧に取り組んでいる。
- ・個々の能力に配慮してもらっている。

#### (5) 専門性の向上



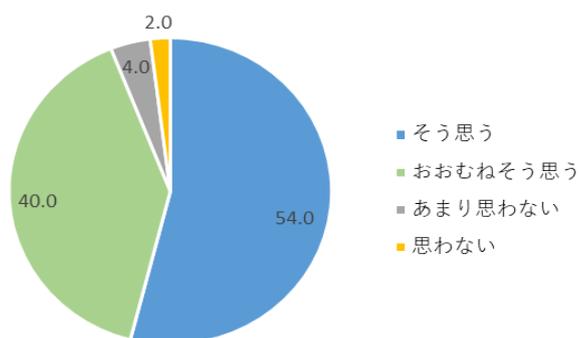
#### (6) 関係機関との連携

学校は、家庭や地域に向けて学校の取組や生徒の様子を発信し、家庭や福祉・労働等の関係機関との連携を図っていると感じますか。

##### 【主なご意見】

- ・進路指導主事と担任の先生から本人の特性に合ったアドバイスを頂き、親も勉強になりました。
- ・個別面談に相談支援員の方が同席して下さり、専門的な話を聞かせていただけて良かったです。
- ・生徒の情報を発信することで、問題解決に向けた取組がされていると感じます。

#### (6) 関係機関との連携



#### (7) その他 (お気付きの点など)

##### 【主なご意見】

- ・3年間あっという間で、子供に合った職場を見つけることが今も不安ですが、先生方の細やかなアドバイスや本人の頑張りで見つけることが出来るよう頑張っています。
- ・学校生活も残り半分、進路を決めるという事がだんだんしんどくなってきました。人生の選択は難しいですね。本人の意志を尊重しながら、進めていこうと思っています。